

学校説明会

令和5年4月開校

I T 未来高等学校 I T 科

産業教育「情報に関する学科」

ドローンからの空撮

令和5年8月5日（土）実施



説明項目

- **今「情報」は、最も注目されています**
- **学校概要**
- **県下随一の I C T 教育環境**
- **I T 未来高校の教育内容**
- **部活動**
- **1 年次の諸費等（令和 5 年度実績）**

理系学部拡充へ文科省が118校支援、62校が学部・学科新設...デジタル人材の育成後押し

令和5年7月21日付（抜粋）

理系分野拡充に向けた支援事業で
選定された主な大学

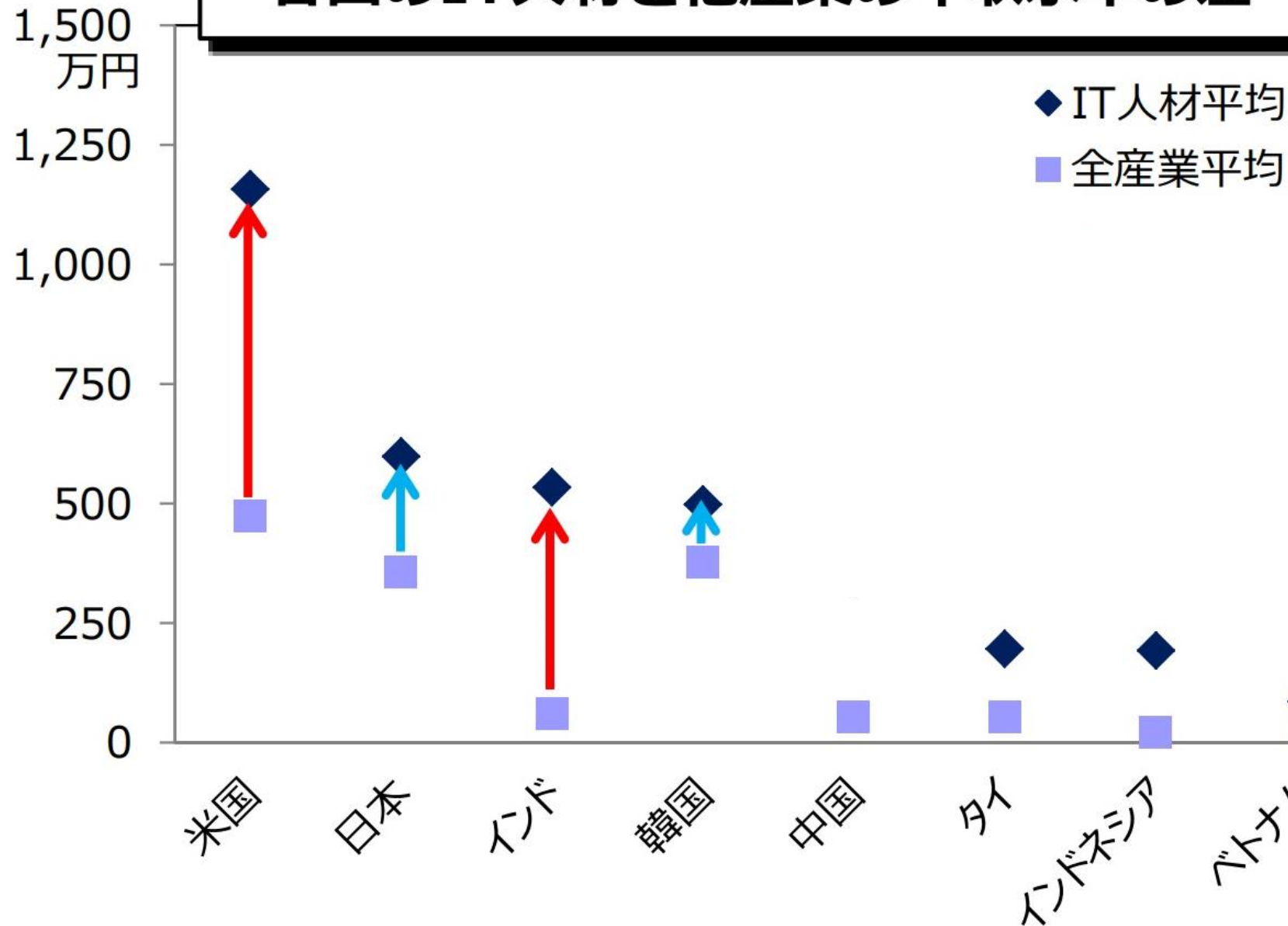
YOL 読賣新聞 オンライン

② 高度なデジタル人材育成 のための定員増など	【国立】37校 東京大 熊本大
	【公立】4校 名古屋市立大
	【私立】5校 順天堂大
	【高専】5校 佐世保高専

2030年にIT人材が最大79万人不足するとの試算があり、デジタル人材の育成が喫緊の課題となっている。同省は基金を活用し、デジタルや脱炭素など成長分野の人材育成を推進する。

〈2〉は既にデジタル人材育成に取り組む大学院・学部の定員を増やすなど即効性のある取り組みを支援する内容だ。

各国のIT人材と他産業の年収水準の差



日本は、今後
能力・成果
重視型へ
徐々にシフト

出所 経済産業省2016.6
「IT人材に関する各国比較調査」
(一部改変)

※ 全産業平均は、総務省統計局「世界の統計2016」の「男女別平均賃金」を利用

説明項目

- 今「情報」は、最も注目されています
- **学校概要**
- 県下随一の I C T 教育環境
- I T 未来高校の教育内容
- 部活動
- 1 年次の諸費等（令和 5 年度実績）

学校概要

スマートスクール（昼間2部制 定時制 単位制）

学科名 **I T 科**（産業教育 情報に関する学科）

学 期 2学期制

募集定員 1年次 80名 F組 40名（午前部）
M組 40名（午後部）

R5	クラス	人数(女子)	授業	時間
65名	F組	40(13)	1～4時限	8：35～12：50
	M組	25(4)	3～6時限	10：50～15：35

・制服は制定しません。

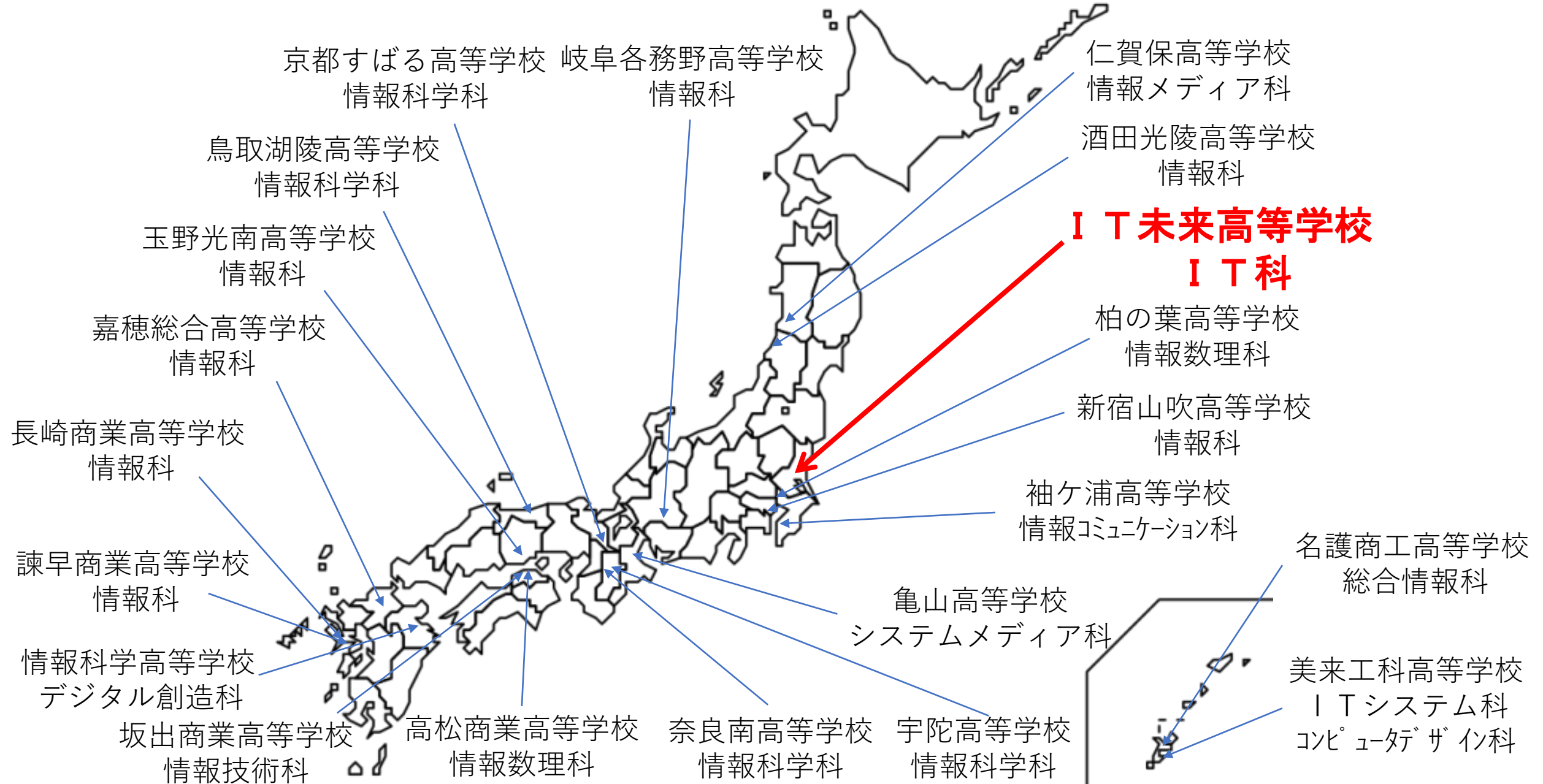
校訓 大志 創造 挑戦

日々進化していく I T（情報技術）に対して、大きな志と創造力を持ちながら、新しいことに挑戦していくことにより、希望や夢を徐々に広げていってほしいという願いを込めています。

教育目標

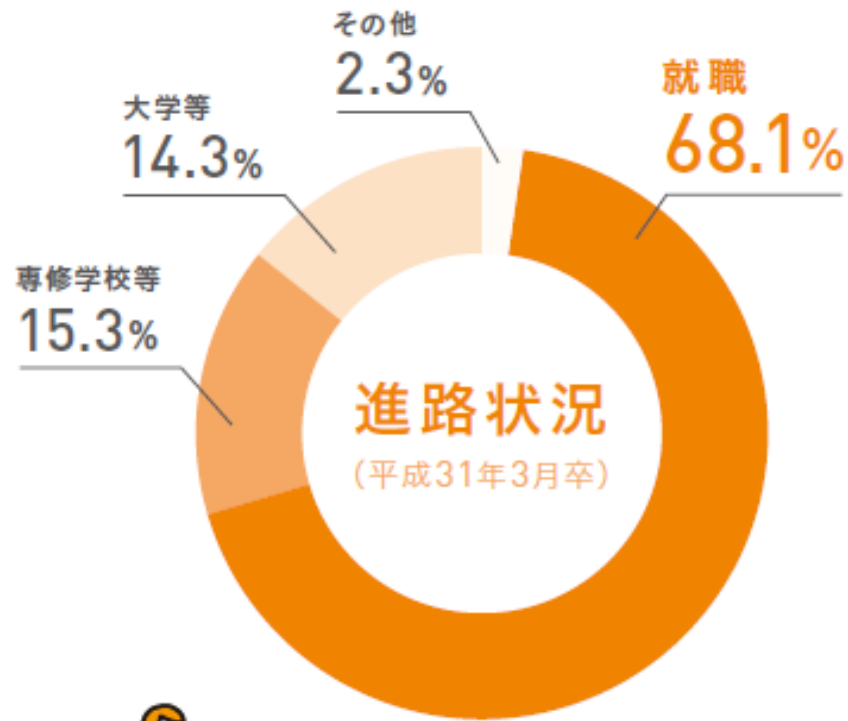
豊かな人間性と起業家精神を兼ね備えた、
次世代を担う I T 人財を育成する

情報科がある公立高等学校（16都府県・21校）

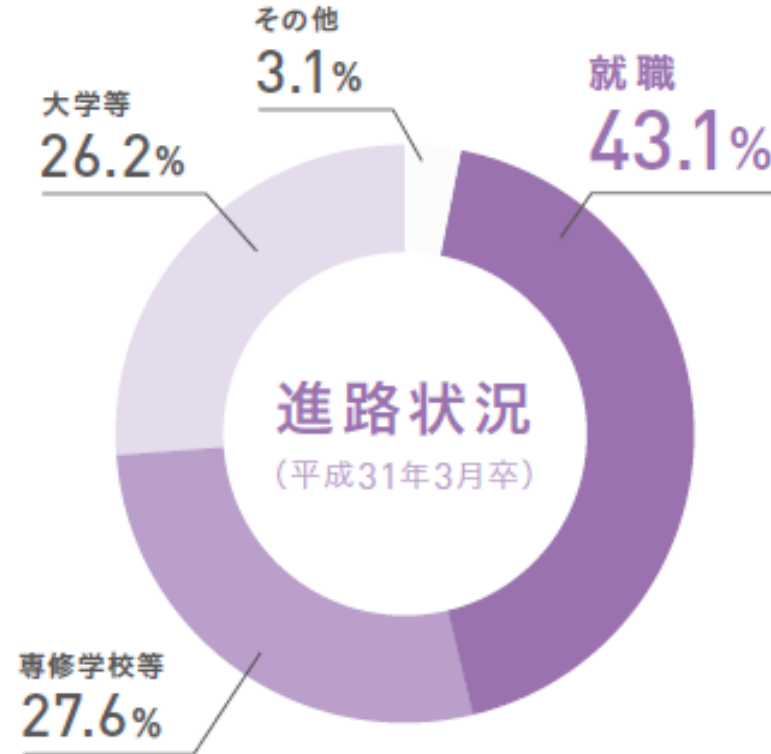


卒業後の進路の違い（全国平均）

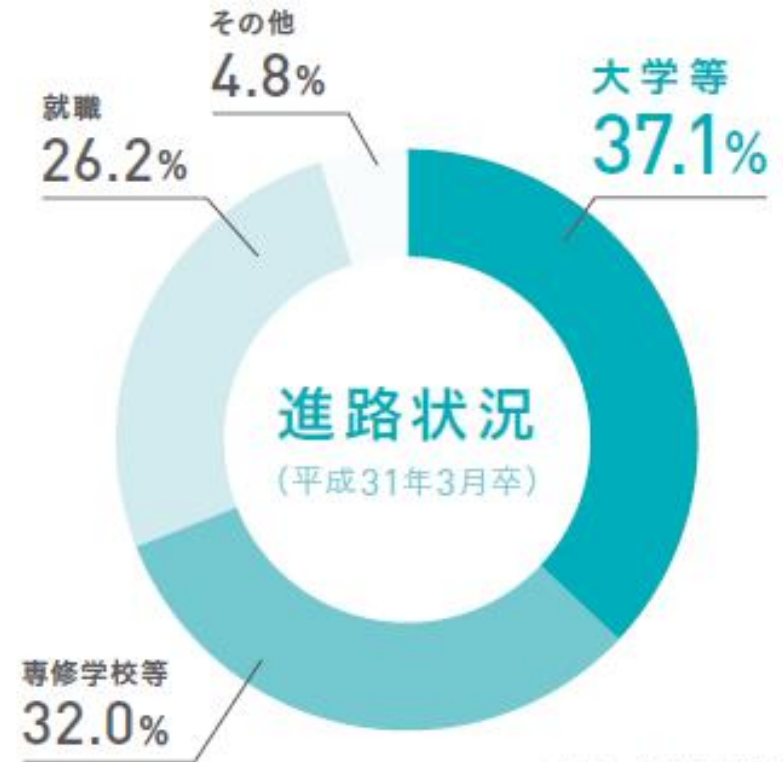
工業科



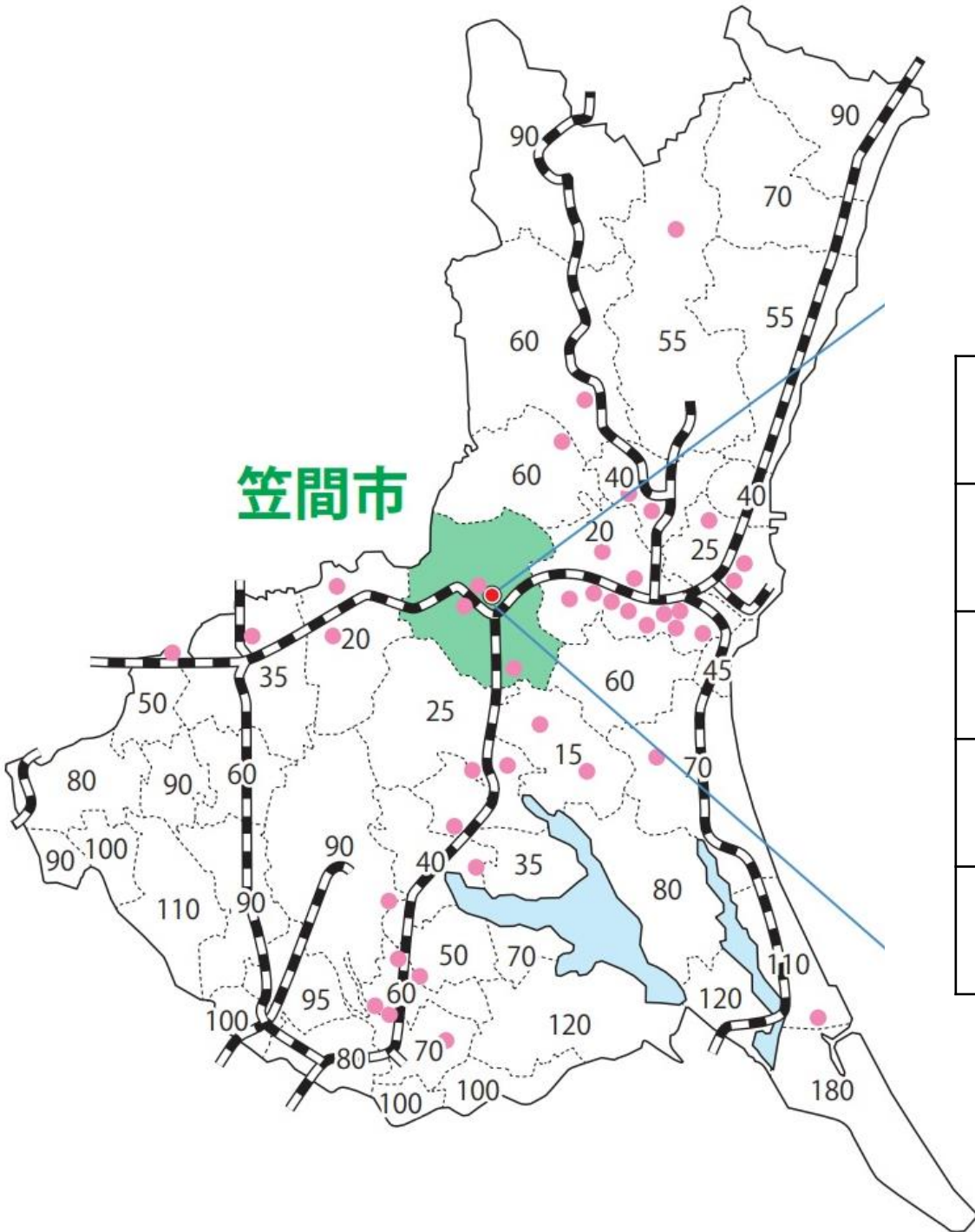
商業科



情報科



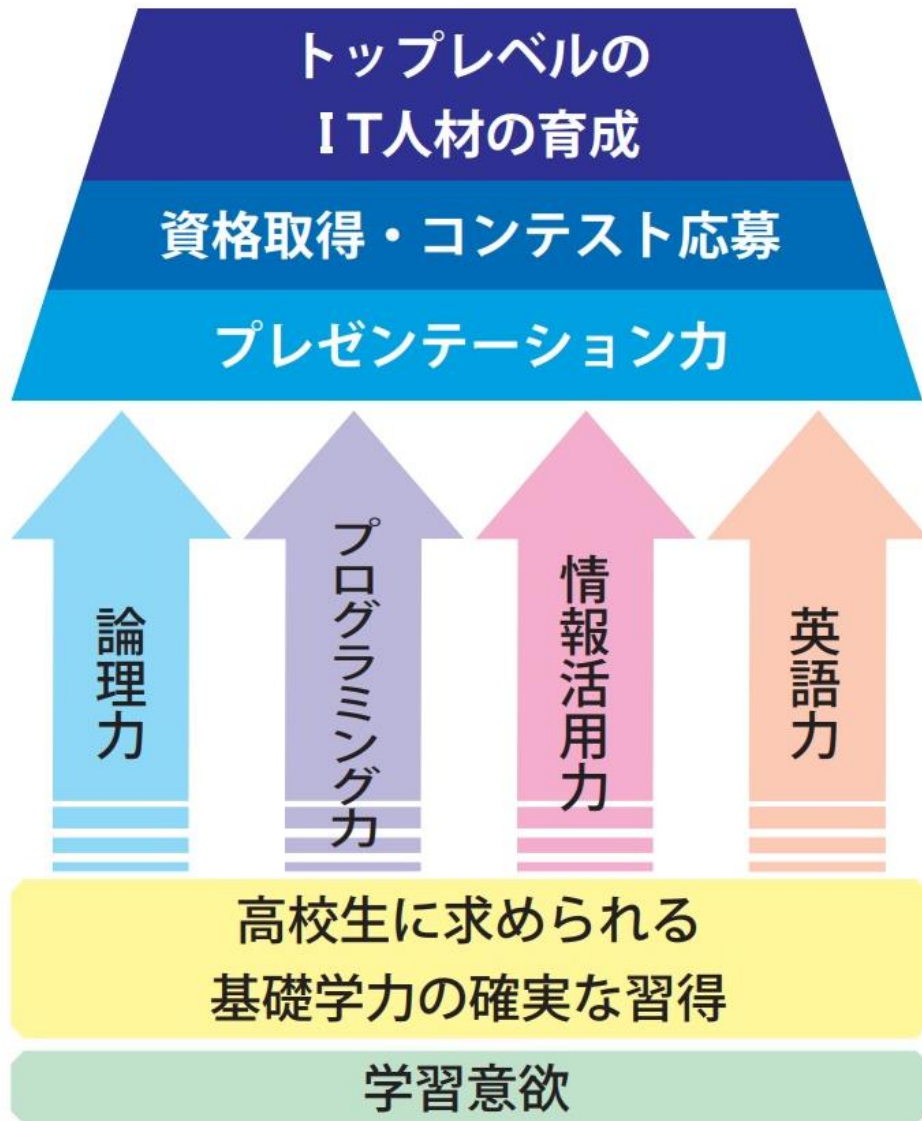
令和5年入学生の 出身中学校の所在地



方角	出身中	市町村
東	高松	鹿嶋市
西	結城東	結城市
南	城ノ内	龍ヶ崎市
北	里美	常陸太田市

一番遠い生徒は、
片道2時間半かけて登校

エビデンスに基づく教育活動



論理力

- ・リーディングスキルテスト
(教育のための科学研究所)

プログラミング力

- ・プログラミング能力検定
(プログラミング能力検定協会)
- ・paiza ラーニング (paiza)

情報活用力

- ・N予備校 (ドワンゴ)

英語力

- ・スタディサプリ English・英語4技能コース
(リクルート)

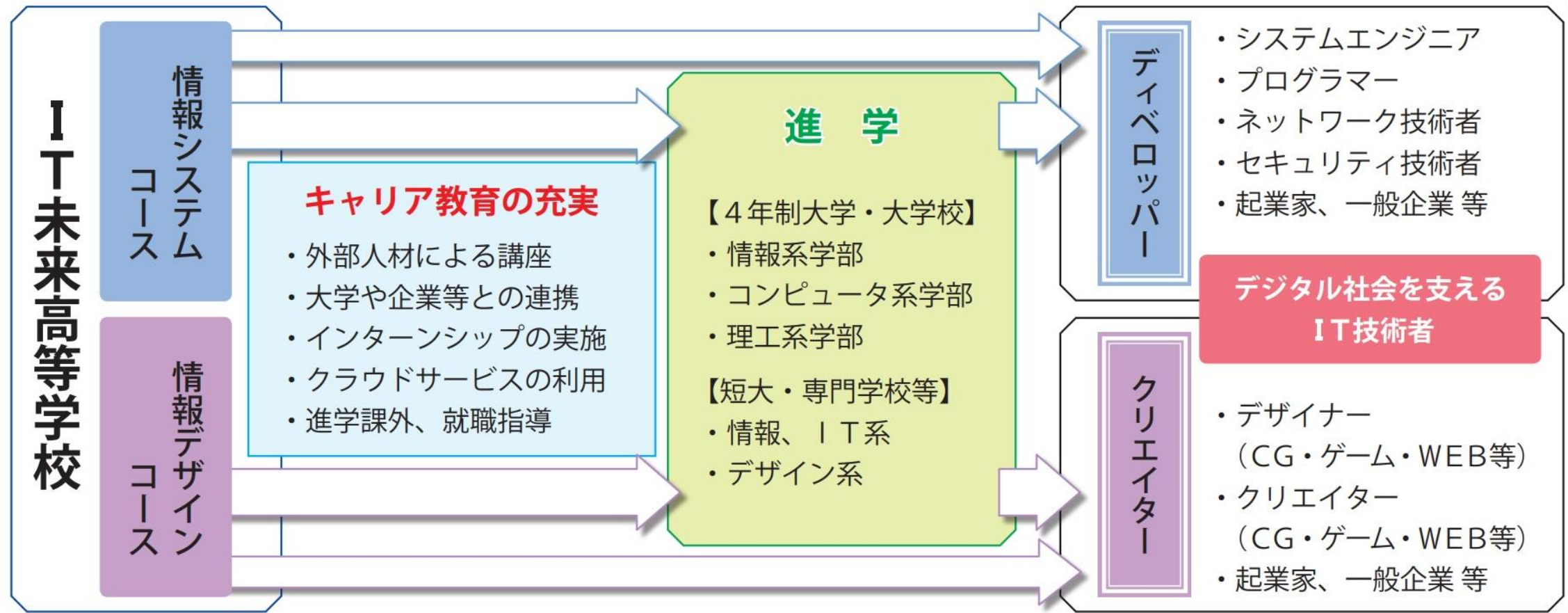
基礎学力

- ・tokuMo (河合塾)
- ・高校生のための学びの基礎診断
スタディーサポート (ベネッセコーポレーション)

学習意欲

- ・教育相談、生徒指導用検査
hyper-QU(図書文化)

卒業後の進路イメージ



令和5年入学生の希望状況

- ・情報システムコース63%、情報デザインコース37%
- ・進学68%、就職23%、未定・その他9%

教育課程

- 1年次の1月に（予定）、3年間または4年間での卒業を選択可能
- 専門教科「情報」の科目を**全て開講**
- 3年次（2年次）より、コース制を導入（人数制限なし（予定））

令和6年4月入学生徒用

情報システムコース

情報デザインコース

赤字：必履修科目

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年次	現代の 国語		公共		数学Ⅰ		体育		保健	英語 コミュニケーションⅠ		情報産業 と社会			情報の 表現と 管理		IT セミナー	L H R	空き時間にはコンピュータ室等を開放 ・学習系クラウドサービスの活用【英語4技能・進学対策】 ・資格試験対策講座【国家資格・情報処理技術者試験対策】 ・各種コンテストを目指し、自己のスキルUP【作品制作】											
2年次	言語 文化		物理 基礎		体育		保健	家庭 基礎		数学Ⅱ 英語コミュニケーションⅡ		情報 テクノロジー		情報 セキュリティ		情報 システムの プログラ ミング		L H R	歴史 総合		数学A		ネットワーク システム コンテンツの 制作と発信		データ ベース メディアと サービス		情報 実習			
3年次	地理 総合		科学と 人間生活		体育		英語コミュニケーションⅡ 物 理 数学Ⅱ		情報 デザイン		ネットワーク システム コンテンツの 制作と発信		データ ベース メディアと サービス		情報 実習		L H R	数学B		数学C		数学Ⅲ 論理国語		論理・表現Ⅰ		美術Ⅰ	課題 研究			
4年次	歴史 総合		数学B		数学A 数学C		数学Ⅲ 論理・表現Ⅰ		美術Ⅰ	課題 研究		ネットワーク システム コンテンツの 制作と発信		データ ベース メディアと サービス		情報 実習		L H R	3年間で卒業する場合 ※教育課程は変更 になる場合がある。											

学校行事（予定）

- ・ 文化祭は、毎年10月に実施
- ・ 6月のクラスマッチと11月の歩く会は、隔年開催
- ・ 校外学習は、12月に実施
チームラボプラネッツ（豊洲）
I T企業の職場見学
- ・ 修学旅行は、3年次の5月に実施
2泊3日（神戸・大阪）
理化学研究所「富岳」
U S J など

全日制の学校と同様の
学校行事になります。



日課

令和6年度（予定）

時間帯	時限	F組	M組
8:35 ~ 8:45	S H R	◎	
8:50 ~ 9:40	1時限	◎	○
9:50 ~ 10:40	2時限	◎	○
10:50 ~ 11:40	3時限	◎	◎
11:50 ~ 12:40	4時限	◎	◎
12:40 ~ 12:50	清掃	◎	◎
12:50 ~ 13:35	昼休み	○	◎
13:35 ~ 14:25	5時限	○	◎
14:35 ~ 15:25	6時限	○	◎
15:25 ~ 15:35	S H R		◎

- ・ 1年次は全員が4時限授業
- ・ 3年間で卒業する場合は、2年次から6時限授業
- ・ 50分授業
- ・ **空き時間には、空いていればコンピュータ室等を開放するので、ぜひ活用してください。**
- ・ 令和5年入学生の卒業年次希望
 F組 3年間 87%、4年間 13%
 M組 3年間 4%、4年間 96%

◎は必須、○は他部の時間帯の授業を受ける場合

説明項目

- 今「情報」は、最も注目されています
- 学校概要
- 県下随一の I C T 教育環境
- I T 未来高校の教育内容
- 部活動
- 1 年次の諸費等（令和 5 年度実績）

施設設備 県下随一のICT環境を提供します

普通教室

65型電子黒板、無線LAN
ホワイトボード、BYOD端末

データサイエンス室

高性能デスクトップ° (Windows) 41台
無線LAN、VR開発用デスクトップ° 1台
VRヘッドセット6台

プログラミング室

高性能デスクトップ° (Windows) 41台
無線LAN

プロジェクト室 (4部屋)

無線LAN、プロジェクタ 9台、アクティブラーニングデスク・チェア

ネットワーク室

ノートパソコン (Windows) 42台
無線LAN、ルータ

システム実習室

高性能デスクトップ° (Windows) 40台
無線LAN、データベースサーバ
3Dプリンタ

マルチメディア室

24インチiMac・iPad Pro 各41台
65型電子黒板、無線LAN

普通教室



マルチメディア室



VRゴーグル



学科ごとの施設設備等の違い

学科名		普通科	職業教育を 主とする学科	I T 科
コンピュータ室の数		通常 1 or 2 室	2 ～ 4 室程度	5 室
W i n d o w s	C P U のグレード	Celeron 第10世代	Core-i3 第10世代	Core-i5 第12世代
	記憶装置	SSD128GB (or HDD500GB)	SSD128GB (or HDD500GB)	SSD512GB
	メモリ容量	(4 or) 8 G B	8 G B	16 G B
	グラフィックボード	—	—	12 G B
無線 L A N 環境		普通教室 + α	普通教室 + 特別教室	ほぼ全ての教室
教科「情報」の先生		通常 1 名	— (各科異なる)	5 ～ 8 名

※24インチiMacやiPad Proを整備している学校は非常に少ない。
生徒 1 人あたりにすると、 I T 科はかなり恵まれている。

生徒用Windows端末

- ・コンピュータ室、プログラミング室に各41台導入

製品名	DELL Precision 3660 Tower
OS	Windows 11 Education
CPU	Core i5-12600
ストレージ	M.2 SSD 512GB
メインメモリ	16GB
グラフィック ボード	GeForce RTX 3060 (GDDR6 12GB)
ディスプレイ	21.5インチモニタ(フルHD)



生徒用iMac

・マルチメディア室にiMacを41台導入

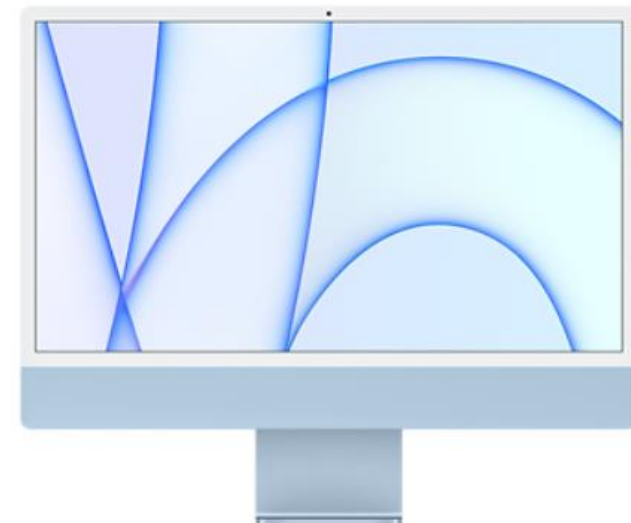
製品名	Apple 24インチiMac
OS	macOS
CPU	M1チップ
ストレージ	512GB SSD
メインメモリ	16GBユニファイドメモリ
ディスプレイ	24インチモニタ
カメラ	1080p Face Time HDカメラ



生徒用iPad Pro

・マルチメディア室にiPad Proを41台導入

製品名	Apple 11インチiPad Pro
OS	iPadOS 16
CPU	M1チップ以上
ストレージ	128GB
メインメモリ	8GB
ディスプレイ	11インチ
その他	Apple Pencil（第2世代） Sidecarとして使用可



主なソフトウェア 創りたいものを思いのままに

< 統合開発環境 >

Visual Studio Community (C++ / C# など)

Anaconda (Python / R 言語など、データ分析)

Xcode (Swift など)

< その他 >

3DCGソフト

Autodesk Maya
Blender

ゲームエンジン

Unity

統合型音楽制作ソフト

Studio One Prime



自宅でも使用できるソフトウェア

Adobe Creative Cloud

Microsoft 365 Apps は、**どの教室**でも利用可能
Google Workspace for Education



Adobe Creative Cloud



Word

Excel

PowerPoint

OneNote

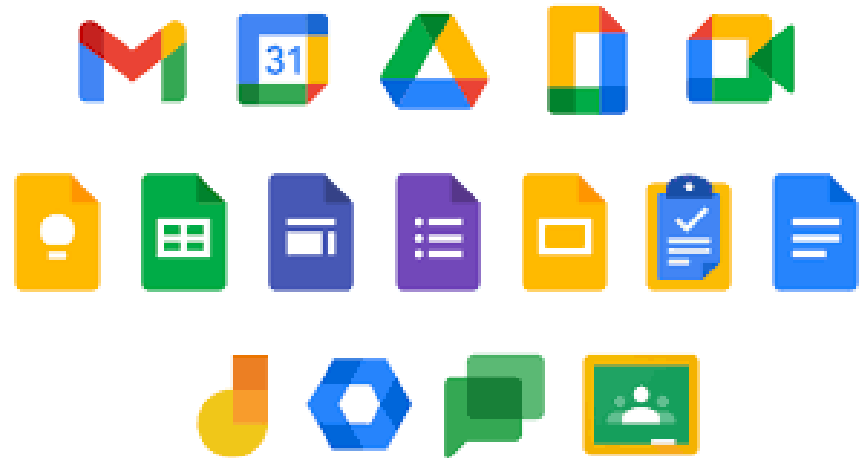


OneDrive for Business

Outlook✖

Teams

Publisher



※家庭でのインターネット環境の整備にご協力ください。

説明項目

- 今「情報」は、最も注目されています
- 学校概要
- 県下随一の I C T 教育環境
- I T 未来高校の教育内容
- 部活動
- 1 年次の諸費等（令和 5 年度実績）

専門教科「情報」ではどんなことを学ぶの？

KEY WORD

- ・ 社会で役に立つシステムを開発したい
- ・ わくわくするようなコンテンツを作成したい

○専門教科「情報」の分野の構成

情報システム分野

コンテンツ分野

共通的分野

専門教科「情報」の科目（12科目）の構成

総合的科目

情報システム分野

情報システムの
プログラミング

ネットワークシステム

データベース

課題研究

情報実習

コンテンツ分野

情報デザイン

コンテンツの
制作と発信

メディアとサービス

共通的分野

情報の表現と管理

情報セキュリティ

情報テクノロジー

情報産業と社会（「情報Ⅰ」の内容も含む）

コース別の主な学び

情報システムコース

- ・ ネットワークシステム
(設計・構築・運用)
- ・ データベース
- ・ システムの設計
- ・ プログラミング
(スマートフォンアプリ)

⇒ **システムエンジニア**
等につながる

情報デザインコース

- ・ ビジュアルデザイン
(雑誌・ポスター・Webページ)
- ・ コンテンツの作成
(3次元コンピュータグラフィックス)
(動画・静止画・音声)
- ・ メディアの活用

⇒ **クリエイター**
等につながる

外部人材を活用した探究的プロジェクト学習

授業（教育課程）		部活動・課外活動
卒業年次 ↑ 2・3年次 ↑ 1年次	課題研究	成果発表会
	・各自でテーマを設定し、研究してその成果を発表する	
	情報実習	成果発表会
	・興味や関心に応じてテーマを絞る	
	ITセミナー	成果発表会
	・外部講師によるさまざまな講義 ・与えられたテーマについて、研究してその成果を発表する	
		・課題研究の内容を外部機関等で発表 ・コンテスト等に応募 ・競技会等に参加 ・資格取得
		＜参加大会（予定）＞ ・Ibaraki ドリーム・パス ・Joyo High school テックコンテスト ・パソコン甲子園 ・LIMITS高校生大会 等

ITセミナー（1年次）：探究活動とキャリア教育

外部講師による講演（R5入学生）

日付	外部講師	タイトル
4/12	県産業戦略部産業政策課	いばらきeスポーツ産業創造プロジェクト
4/25	笠間市観光課	笠間市の観光について（菊まつり等）
5/30	（株）フォーカシステムズ	SEの仕事ってなに？
6/6	奈良女子大学/竹中章勝	情報科における情報デザインとは
9/12	（株）トランク	デザインに取り組む心構えについて
9/26	E-nnovation・荷口法務事務所	「情報」を学ぶ意義
10/24	（株）ラック	情報セキュリティについて
11/7	アイアグリ（株）	栽培装置の商品化への課題について
1/23	ASUS Japan（株）	ゲーミングマシンの特徴について
3/12	（株）フルノシステムズ	無線ネットワークについて

外部講師による課外授業

情報デザイン特講

内容	講師名	回数
デッサン	伊藤高麗子(美術)	8回
チラシ	丸岡修二 (文化デザイナー学院)	5回

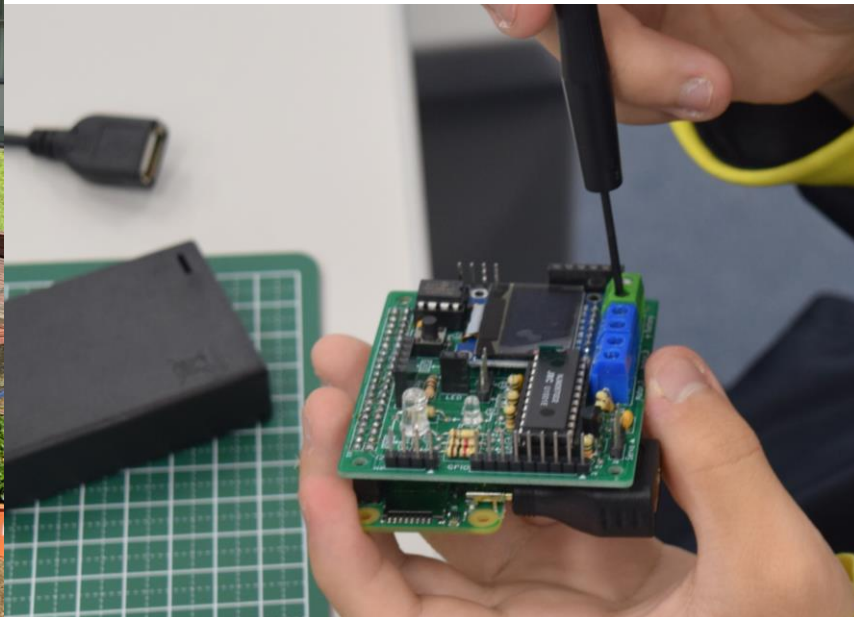


資格取得支援講座

内容	講師名	回数
ITパスポート 基本情報技術者	江澤宏実・照沼楓 (水戸情報ITクリエイター専門校/大原学園)	8回

自動灌水装置の制作

笠間市の依頼で、7月～10月にかけて、**苗から菊を育て**、
「笠間の菊まつり」で菊を展示（10月下旬～11月下旬）



- ・ シングルボードコンピュータ（ラズベリーパイ）により水中ポンプやセンサを制御し、菊の鉢に水をあげる装置
- ・ スマートフォンから遠隔操作することも検討

説明項目

- 今「情報」は、最も注目されています
- 学校概要
- 県下随一の I C T 教育環境
- I T 未来高校の教育内容
- 部活動
- 1 年次の諸費等（令和 5 年度実績）

部活動

○コンピュータ部

<eスポーツチーム>

- ・eスポーツ大会への参加、大会運営・補助
- ・ゲーム開発

<情報システムチーム>

- ・競技プログラミング
- ・アプリ開発

<情報デザインチーム>

- ・コンピュータグラフィック
- ・メディアアート制作

○J R C 部

- ・地域貢献活動

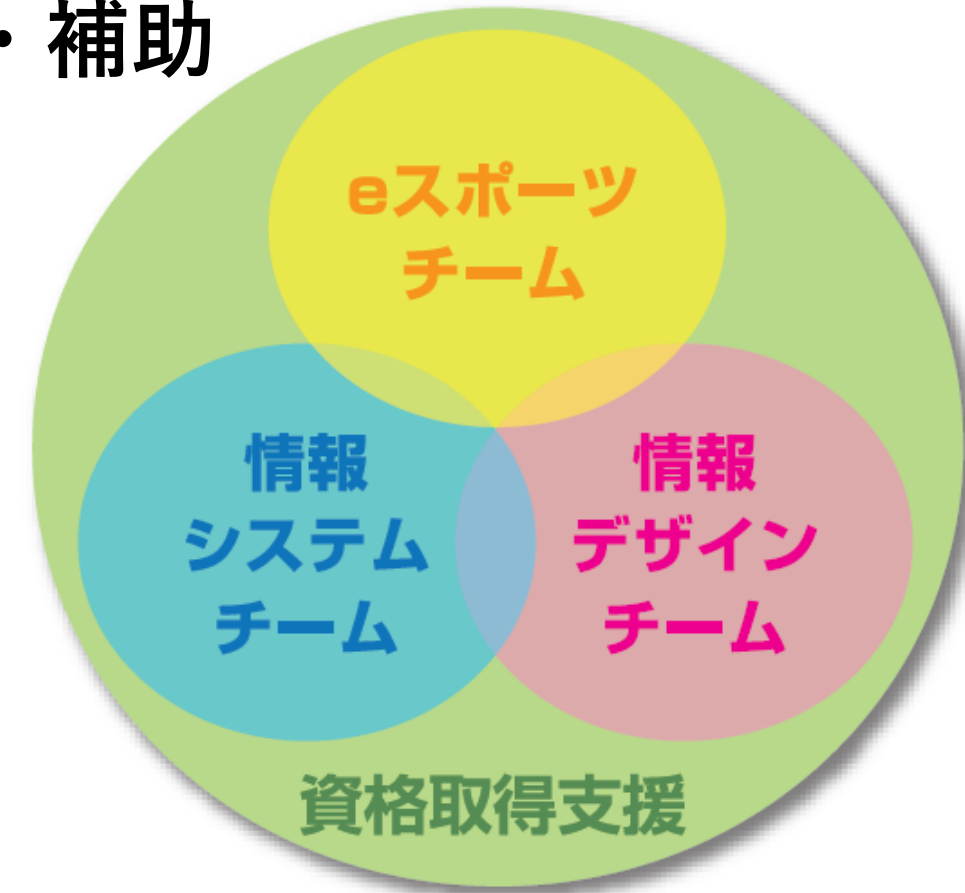


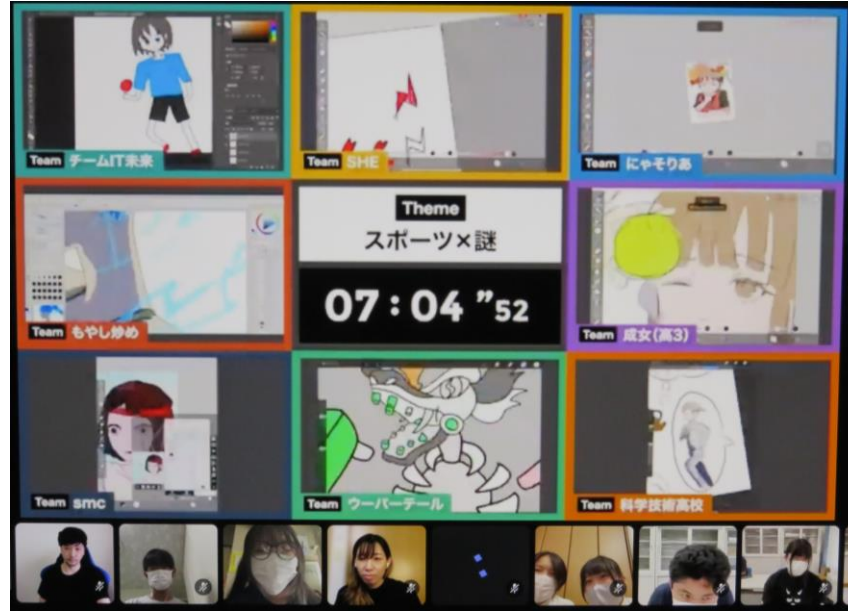
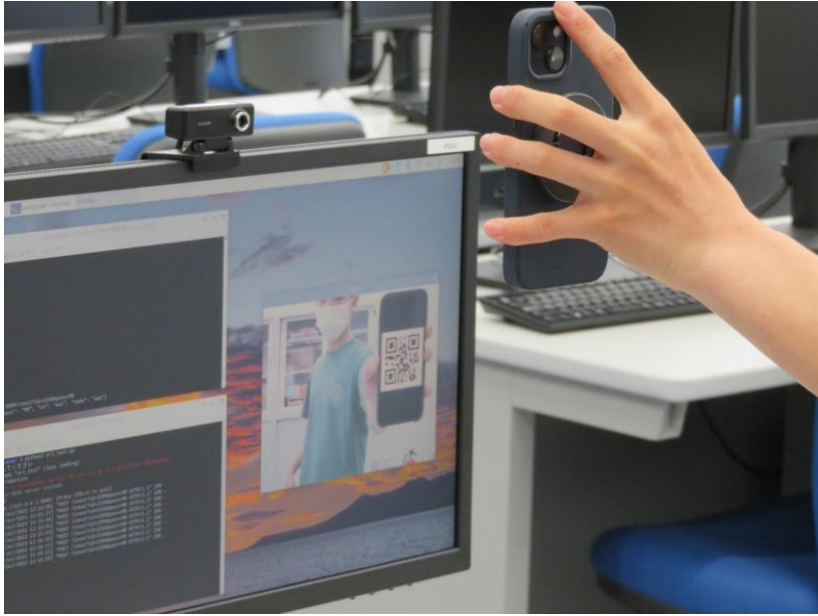
図 コンピュータ部の構成

コンピュータ部が出場した大会

情報システムチーム

情報デザインチーム

eスポーツチーム



Ibaraki ドリームパス
(入退室管理システム)

LIMITS高校生大会
(20分でイラスト作成)

STAGE:0
(Fortnite)

- ・ 日本情報オリンピックなど様々な大会にエントリー予定

➡ 総合型入試や就職試験で、実績をアピール

eスポーツへの取組

いばらきeスポーツ産業創造プロジェクトとの連携

県内のeスポーツの拠点校として期待されています

○大会や研修会への参加

- NASEF FARMCRAFT
- いばらき高校eスポーツ選手権
- League of Legends研修会

○注意事項

- 部活動のときだけプレイできます。
- 参加する大会には制限があります。
- ゲームをプレイするだけではありません。



J R C 部

- ・ 笠間市社会福祉協議会と連携したボランティア活動
（募金・寄付・フードバンク等への協力、介護体験等）
- ・ 清掃、花壇整備等の地域ボランティア活動



説明項目

- 学校概要
- 今「情報」は、最も注目されています
- I T 未来高校の教育内容
- 県下随一の I C T 教育環境
- 1 年次の諸費等（令和 5 年度実績）

諸費用について（令和5年入学生実績）

	金額	備考
入学料	2,100円	
授業料	30,780円	就学支援制度等で充当あり
空調設備使用料	2,280円	その他の諸費用 ・修学旅行積立金 90,000円程度 ・資格試験等 希望者、その都度 ・外部進学模試等 希望者、その都度
生徒会費・入会金	2,000円	
PTA会費・入会金	6,200円	
学校後援会費等	10,200円	
年次(学年)費等	63,040円	
教科書代	5,504円	合計 83,720円
体育用品等一式	19,400円	
タブレット型端末	45,000円～	新規購入者のみ

学校指定：体育着、体育館シューズ、上履き



項目	金額
長袖ジャージ	4,600円
長ズボン	4,300円
ハーフパンツ	3,000円
Tシャツ(1枚)	2,100円
体育館シューズ	3,600円
上履き	1,800円
合計(税込)予定	19,400円

最後に

- ・一緒に学校を創っていきましょう。
 - ・1年次80人だからこそできる教育があります。
 - ・県下随一のICT環境をぜひフル活用して、
自分自身の未来を切り拓いてください。
 - ・IT未来高等学校は皆さんを
一生懸命サポートします。
-
- ・情報に関する学びに興味・関心があり、
継続して課題に取り組もうとする生徒はぜひ！！